

製品名: VAV2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00089**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 101 kDa; Observed MW: 101 kDa

抗原情報

遺伝子名	VAV2
別名	VAV2; Vav 2 oncogene; VAV-2
遺伝子 ID	7410
SwissProt ID	P52735
免疫原	ヒト VAV2 の合成ペプチド

背景

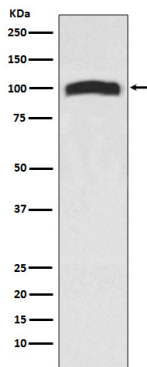
Vav タンパク質は、Rho/Rac 低分子 GTPase のグアニンヌクレオチド交換因子 (GEF) である Dbl ファミリーに属します。同定され

ている3種類の哺乳類 Vav タンパク質 (Vav1、Vav2、Vav3) は、それぞれ発現が異なります。Vav1 は造血細胞にのみ発現し、免疫シナプスの形成に関与しています。Vav2 と Vav3 はより普遍的に発現しています。

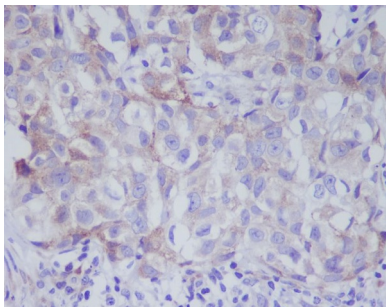
研究分野

シグナル伝達

画像データ



VAV2 抗体を使用した 293T 溶解物中の VAV2 のウエスタン ブロット分析。



VAV2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。